

なかつがわ



令和2年 中津川市議会 5月臨時会・6月定例会

市の花 サラサドウダン



給食 みんなで食べるの楽しいね！

神坂小学校

目次

議会の構成	②
議案	③
中津川市の新型コロナウイルス感染症対策予算	⑤
予算決算委員会報告	⑥
新型コロナウイルス対策に関する意見書	⑦
一般質問	⑧
令和元年度各会派の政務活動報告	⑪
令和2年度各会派の目標と取組み	⑮
編集後記	⑯

トピックス

■新型コロナウイルス対策の補正予算

- ・新型コロナウイルス感染症で当市においても多方面に大きな打撃となっているため、対策として約95億円の補正予算を成立しました。
(5頁に関連記事あり)

■議会の新体制が決まりました

- ・5月の臨時会において、議長、副議長をはじめとする議会の役職等が決まりました。

■学校の給食もスタートしました

- ・6月1日より学校が再開し、8日から全小中学校で給食も始まりました。

5月臨時会は、5月18日に開催され、正副議長選挙のほか、常任委員会委員及び議会運営委員会委員の選任、議会役職などを決定しました。

議会の構成

議長 岡崎隆彦 副議長 島崎保人



監査委員 田口文数



正副議長就任
あいさつは
こちらから！

◆産業建設委員会

◎水野賢一・牛田敬一・鷹見憲三
三浦八郎・木下律子・柘植貴敏
宮嶋寿明

◆予算決算委員会

◎粥川茂和・鷹見信義・議員全員

【議会運営委員会】

◎柘植貴敏・柘松直子・吉村浩平
木下律子・水野賢一・吉村孝志
糸魚川伸一

【特別委員会】

◆リニア中央新幹線対策特別委員会

◎勝 彰・水野賢一・粥川茂和
柘松直子・田口文数・柘植貴敏
島崎保人

◆議会改革特別委員会

◎三浦八郎・牛田敬一・鷹見信義
大堀寿延・岡崎隆彦・吉村孝志
宮嶋寿明

◆病院・医療等対策特別委員会

◎吉村浩平・木下律子・鷹見憲三
森 益基・黒田ところ・長谷川透
糸魚川伸一

議会云派

◆中津川市民クラブ 12名

吉村浩平・柘植貴敏・水野賢一
吉村孝志・長谷川透・鷹見憲三
大堀寿延・勝 彰・岡崎隆彦
島崎保人・森 益基・宮嶋寿明

◆日本共産党 2名

木下律子・鷹見信義

◆市民クラブ 2名

柘松直子・牛田敬一

◆市議会公明党 2名

田口文数・糸魚川伸一

◆無会派 1名

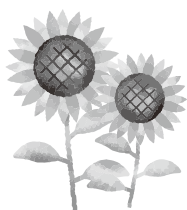
粥川茂和

◆新政会 1名

三浦八郎

◆市民ネット 1名

黒田ところ



専決処分の承認を求めることについて【補正予算】

〈全会一致〉

新型コロナウイルス感染症対策に関する事業と緊急対応が必要な事業について、一般会計・特別会計補正予算を専決処分した報告を承認するものです。（5頁に関連記事あり）

専決処分の承認を求めることについて【条例】

〈全会一致〉

①中津川市税条例等の一部改正

所有者不明土地等に係る固定資産税について、現所有者（相続人等）が申告できる規定を加えること、新築住宅に係る税額の減額措置を2年延長するなど、地方税法等の改正に伴い改正するものです。

②中津川市介護保険条例の一部改正

低所得者の負担を軽減するため、第1段階から第3段階までの保険料を改めるものです。

③中津川市地方活力向上地域における固定資産税の課税免除及び不均一課税に関する条例の一部改正

企業の東京一極集中を是正し、本社機能移転等の加速化を図るため、租税特別措置法が改正され、特例措置期間が2年間延長されたことに伴い、認定期限を2年間延長するものです。

④中津川市国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症に感染した被保険者等に対する傷病手当金を支給するため、条例を改正するものです。

⑤中津川市後期高齢者医療に関する条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症拡大防止の特例的な措置として、市において行う事務に傷病手当金の支給に係る申請書の提出の受付を加えるため、条例を改正するものです。

⑥中津川市税条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症及びまん延防止のための措置が及ぼす影響の緩和を図るための地方税法等の改正により、条例を改正するものです。

(1) 先端設備等に該当する家屋及び構造物に対する固定資産税の課税標準の特例率を0とする。

(2) 軽自動車税の環境性能割の非課税措置及び税率の特例措置の適用期間を令和2年9月30日から令和3年3月31日まで延長する。

(3) 収入に相当の減少があり納税することが困難である事業者等に対して1年間徴収を猶予できる規定を加える。

(4) 指定行事の入場料金の払い戻しを請求する権利を放棄した場合、寄附金とみなし税控除する規定を加える。

工事請負契約の締結

〈全会一致〉

ボルトの破壊兆候が見られたため補修を行うものです。

・工事名 恵那峡大橋補修工事

・契約金額

2億5千8百50万円

・契約の相手方

中津川市中津川字下沢

2337番地の2

株式会社 梅田組

損害賠償の額の決定

〈全会一致〉

平成29年7月に中津川市民病院で実施した手根管症候群の手術における術中操作により神経障害（右手中指の知覚低下）が生じたとの申立てに対して、当院の過失を認め損害賠償を支払うものです。

・損害賠償額 1千3百30万円

中津川市の新型コロナウイルス感染症対策予算（約95億円の一覧表）

	感染防止対策・新しい生活様式	市民 生活支援・消費喚起	中小企業・個人事業者 事業継続・需要拡大・雇用維持	予算規模 (千円)
まん延期	第1弾 R2.3.8既決 2事業		▶融資利子の補給制度新設 ▶融資信用保証料補給金の拡充	既決予算
	第2弾 R2.3.27議決 5事業	▶公立・法人保育所の感染防止 (マスク、消毒、空気清浄機等) 12,500千円	▶ファミリー・サポート・センター (利用料の助成金) 146千円 ▶放課後児童クラブ (平日運営するための委託料) 10,888千円	23,534
	第3弾 R2.4.1専決 3事業	▶緊急時の感染防止 (消毒、避難所間切等) 3,023千円 ▶公立幼稚園の感染防止 (マスク、消毒、空気清浄機等) 2,500千円	▶放課後サービス (実施のための給付金) 1,537千円	7,060
	第4弾 R2.4.21専決 10事業	▶福祉施設等の感染防止 (マスク、消毒、体温計等) 8,336千円 ▶市役所窓口の感染防止 (感染防止アクリルボード) 3,000千円 ▶園児、児童の体調管理 (学校、保育園、幼稚園等で使用 する非接触型体温計等の購入) 3,600千円	▶傷病手当金の支給 (国民健康保険) 2,500千円 (後期高齢者医療保険) 広域連合対応 ▶融資信用保証料補給金の増額 15,000千円 ▶融資預託金の増額 (融資総額 8億円⇒10億円) 40,000千円 ▶飲食店等総合支援事業の新設 11,000千円 ▶テレワーク環境整備の支援 1,000千円 ▶営業再開のための支援 (従業員等の感染で一時間鎖した 店舗の消毒等) 1,250千円 ▶雇用調整助成金制度新設 76,600千円	162,286
	第5弾 R2.4.30専決 7事業		▶児童手当臨時特別給付金 102,239千円 ▶特別定額給付金 7,846,500千円	8,016,340
	第6弾 R2.5.18議決 1事業		▶休業要請のための協力金 (500,000円/1事業所) 市負担額 105,000千円	105,000
	第7弾 R2.5.21専決 9事業	▶診療等での感染防止 1,000千円	▶学校での生徒間隔離確保のための 特別教室空調整備 1,682千円 ▶幼保小中学校等の給食無償化等 △13,438千円 ▶プレミアム付き商品券の発行 102,042千円 ▶持続化補助金制度新設 2,500千円 ▶市有施設管理者支援策 47,710千円	141,496
収束期	第8弾 R2.6.29議決 2事業		▶GIGAスクール構想のための環 境整備 (小中学生1人1台端末早期実現) 328,864千円	328,884
	第9弾 R2.6.29議決 (追加) 17事業	▶LINE連携で情報配信拡充 自動応答システム導入 2,943千円 ▶乳児家庭訪問等の感染予防 1,000千円 ▶オンラインを活用した母子相談 606千円 ▶子育て支援センター感染予防 2,500千円 ▶放課後児童クラブ感染予防事業 11,000千円	▶ひとり親世帯臨時特別給付金支 給事業 143,314千円 ▶子育て世帯応援事業 (2万円/人(中学生以下)) 257,848千円 ▶教育環境整備のための人的体制 整備 22,893千円 ▶融資預託金の増額 (融資総額 10億円⇒13.5億円) 70,000千円 ▶安全安心準備経費支援 (感染防止対策等補助) 126,100千円 ▶市内路線バス運行維持支援 2,000千円 ▶地域産材製材促進 15,000千円 ▶和牛農家支援(出荷運送料補助) 6,633千円 ▶Web就職企業説明会支援 2,800千円	731,489
回復期			▶飲食・宿泊・土産物クーポン 券の発行 44,352千円 ▶観光振興事業取組団体の支援 20,000千円 ▶前地型観光プロモーション (PR動画・商品造成) 2,500千円	

**専決処分の承認を求めること
について「補正予算」**
(全会一致)

給食費3か月無料化等、新型コロナウイルス感染症対策に関する事業について、一般会計補正予算を専決処分した報告を承認するものです。

繰越明許費・繰越計算書の報告(令和元年度)

一般会計32事業及び水道事業会計ほか2事業会計の繰越計算書の報告です。

中津川市農業委員会委員の任命同意(敬称略)
(全会一致)

額田文雄、後藤展子、安江繁利、青山加賀夫、土屋厚子、極本一郎、山田正義、原文男、宮地浩一、原弘克、荒井博之、水室富久美、安江政和、今井睦美、原弘道、渡邊修一郎、花田増美、志津伸子、吉村正美

以上19人を任命するものです。

中津川市市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の制定
(全会一致)

市長、委員会の委員等、職員(以下「長等」という。)が住民訴訟の結果等により自治体に対して損害賠償責任を負う場合に、その職務を行うにつき善意でかつ重大な過失がないときは自治体の長等の損害賠償責任のうち政令を参酌した一定額を超える部分を免除することができるようにするため、条例を制定するものです。

※参酌とは：他のものを参考に長所を取り入れること。

中津川市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正
(全会一致)

家庭的保育事業所等の卒園後の受け入れ先確保のための連携施設の確保は必要とすること及び、保護者の疾患や障害等により家庭において保育が困難な乳幼児に対し、居宅訪問型保育

事業者による保育の提供が可能であることを明確化するため改正するものです。

※家庭的保育事業所等とは：児童福祉法に基づき、市が認可する比較的規模の小さな保育所のこと。

※居宅訪問型保育事業者とは：障がい、疾病等により集団での保育が困難な子どもに対し、居宅にて保育を実施する事業者のこと。

中津川市特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正
(全会一致)

地域型保育事業所の卒園後の受け入れ先確保のための連携施設の確保は必要とするため改正するものです。

※地域型保育事業所とは：子ども、子育て支援法に基づく表現であり、家庭的保育事業所等と同じ意味。

中津川市農業委員会委員の少くとも4分の1を認定農業者等又はこれらに準ずる者とするにつき同意を求めること
(全会一致)

原則として、農業委員会委員の過半数を認定農業者等にする必要があるが、著しく困難な場合は、認定農業者等に準ずる者を加えて少なくとも4分の1とすることができる例外の適用に同意するものです。

中津川市介護保険条例の一部改正・中津川市国民健康保険条例の一部改正
(全会一致)

令和元年度分及び2年度分の保険料であって、令和2年2月1日から令和3年3月31日までの間に納期限が設定されている保険料について、新型コロナウイルス感染症の影響により一定程度収入が下がった方々等に対して、保険料を減免等するため改正するものです。

財産の取得
(全会一致)

中消防署の救助工作車1台を更新するものです。

契約金額 1億1千3百63万円
契約の相手方
岐阜市金岡町3丁目25番地
株式会社 ウスイ消防

工事の委託に関する協定の締結
(賛成多数)

神坂スマートインターチェンジについて、工事請負契約を締結するものです。

協定金額 7億9千百万円
協定の相手方
愛知県名古屋市中区錦2丁目18番19号
中日本高速道路株式会社

新型コロナウイルス対策に関する意見書

(全会一致)

新型コロナウイルス感染症「緊急事態宣言」も全ての都道府県で解除されたが、再び拡大する兆候も見られ依然として予断を許さない状況にあり、第2波・第3波に備えた対策が喫緊の課題である。

これまで学校の一斉休業やイベントの中止、外出の自粛や事業の休業等により、国民生活や雇用環境に多大な影響を及ぼしているため、地域経済が危機的状況に追い込まれ、国民の疲弊や不安が続いている状況下にある。

このような困難に対し国民と関係機関が一体となり、感染症の収束に向けて取り組むとともに、中長期的な社会経済の姿を構想しつつ悪化する経済や疲弊する地域の再生に向け、必要な諸施策を迅速・的確・果敢に講じていくことが求められている。

よって、国においては、新型コロナウイルス感染症緊急経済対策の着実な推進とともに、下記の事項を実現されるよう強く要望する。

記

- 1 感染症拡大防止等について
- 2 経済対策等について
- 3 医療提供体制等の強化について
- 4 教育への支援について
- 5 今後の対策等について

以上、地方自治法第99条の規定により意見書を提出する。

令和2年6月29日

中津川市議会

上記「新型コロナウイルス対策に関する意見書」は、次の宛先に送付しました。

衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、経済産業大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、経済再生担当大臣



意見書の詳細は
←こちらから

賛否が分かれた議案の議決結果

議案	会派 氏名	中津川自民クラブ												共産	市民ク	公明	無	新	ネ	議決結果			
		鷹見 憲三	大堀 寿延	勝 彰	岡崎 隆彦	吉村 浩平	柘植 貴敏	島崎 保人	水野 賢一	森 益基	吉村 孝志	長谷川 透	宮嶋 春明	鷹見 信義	木下 律子	柳松 直子	生田 敬一	田口 文数	糸魚川 伸一		粥川 茂和	三浦 八郎	黒田 ころ
工事の委託に関する協定の締結について		賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決
令和2年度中津川市一般会計補正予算(第6号)		賛	賛	賛	議長	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	否	否	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	賛	可決

※共産：日本共産党、市民ク：市民クラブ、公明：市議会公明党、無：無会派、新：新政会、ネ：市民ネット

※議案：中津川市市長等の損害賠償責任の一部の免責に関する条例の制定についての採決の際、田口議員は、監査委員のため、自主的に退席しました。

予算決算委員会報告 (補正予算)

令和2年度 5月補正予算の概要

(5月18日)

■ 補正を行う会計

一般会計105,000 千円 企業会計 (病院事業会計) 13,300 千円

① 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業 105,000 千円

■ 商業振興事業 105,000 千円

② 緊急対応が必要な事業 13,300 千円

■ 病院事業【病院事業会計】 13,300 千円

■ 債務負担行為の補正

神坂 PA スマートインターチェンジ設置事業.....限度額 596,521 千円

令和2年度 6月補正予算の概要

(6月23日・29日)

■ 補正を行う会計

一般会計1,218,206 千円

① 新型コロナウイルス感染症対策に関する事業 1,060,373 千円

■ 小学校教育振興事業 218,953 千円
■ 中学校教育振興事業 109,931 千円
[追加]
■ 児童手当事業 257,848 千円
■ 児童手当扶養事業 143,314 千円
■ 学力向上支援事業 22,893 千円
■ 地域木材需要拡大事業 15,000 千円
■ 畜産振興対策事業 6,633 千円
■ 商業振興事業 196,100 千円
■ 地域交通推進事業 2,000 千円
■ 観光推進事業 66,852 千円
■ 若者の地元定着推進事業 2,800 千円
■ 母子保健事業 1,606 千円
■ 子育て支援事業、放課後児童クラブ運営事業 13,500 千円
■ 総合情報配信事業 2,943 千円

③ 寄附金を財源とする事業 24,196 千円

■ 図書館資料管理事業 100 千円
■ 文化振興事業 20,000 千円
■ 小学校教育充実事業 96 千円
■ 公立保育所事業 4,000 千円

④ 基金積立のための事業 8,330 千円

■ 森林整備促進事業 8,330 千円

⑤ 緊急対応が必要な事業 82,991 千円

■ 土地改良整備事業 2,000 千円
■ にぎわいプラザ運営事業 490 千円
■ 消防団員活動事業 64,301 千円
[追加]
■ 農地・農業用施設災害復旧事業 2,100 千円
■ 林業施設災害復旧事業 12,200 千円
■ 道路橋りょう災害復旧事業 1,900 千円

② 国・県補助金等を活用する事業 42,316 千円

■ 交通安全推進事業 2,490 千円
■ 土地改良整備事業 28,000 千円
■ B&G海洋センター運営事業 9,933 千円
■ 健康診断推進事業 1,893 千円

一般質問 ここが知りたい!

一般質問は、議員が市政全般について、その事務の執行状況や将来の方針等の報告・説明を求め、または質問することです。今回は8人の議員が行いました。その中から主な質問と答弁の要旨を紹介します。

質問等の詳細につきましては、市議会ホームページの「映像配信」または「会議録」をご覧ください。

会議録はこちらから



新型コロナウイルス対策について

吉村 浩平

問

①これまでの対策の全体的な評価について市長にお聞きします。

②これまで行った対策の中で、一番インパクトのある一点についてお伺いします。一人あたり10万円の定額給付金の現在の市民への配布状況(申請率・支給率など)はいかがですか。

答

①発生以来「自らが感染しない。感染させない。」取組みから始め、外出自粛・休業要請等に対し市民の皆さまの理解・協力を得て安全な街として進められた結果、当市から感染者は出ておりません。こうした取組みは一定の評価ができるものと考えます。しかし、安全宣言が出された訳ではなく、引き続き国・県の方針に沿って感染予防啓発や経済対策を行うつもりです。

(市長)

②6月12日現在、申請世帯数29,982件で申請率96%、給付済世帯数は29,782件で申請数に対する支給率は99.3%です。

(市民福祉部長)

コロナウイルス感染防止と自粛について

鷹見 信義

問

コロナ特措法での緊急事態宣言は解除され「新しい生活様式」が示されています。

①小学校の新一年生は入学式後すぐに休校になって、家庭により学習準備の格差が大きいと思います。どのような対策が伺えます。

②コロナ禍でも安心できる介護のために、介護施設職員の慰労金の支給はいつ頃、どれくらいになるか伺います。

答

①小学校での生活や学習に慣れることを第一に考え、十分ゆとりのある学校再開としました。授業についても児童の状況を十分に観察し、無理のない丁寧な指導を行うよう各小学校に指導しております。

(教育長)

②国の二次補正予算により、国から示される内容や時期に支給することになります。感染者が発生した介護・障害福祉事業所等の職員への慰労金20万円、それ以外の事業所等の職員への慰労金5万円を支給する予定と報道されていますが、正式な通知はまだ届いておりません。

(市民福祉部長)

新型コロナウイルス感染症を教訓とする取組みについて

牛田 敬一

問

新型コロナウイルスにより生活様式等が激変したなかで、教育の取組みを見直していく必要があると感じます。

①オンライン教育の考え方を伺います。

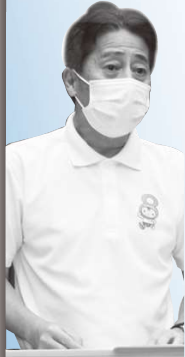
②GIGAスクール構想(子どもたちのパソコン教育環境構想)の完了時期を伺います。

答

①オンライン教育は、子どもの学びを保障するうえで有効な手段の一つであり、長期間の臨時休校が発生した場合においても活用できると考えています。令和元年6月制定の「学校教育の情報化の推進に関する法律」に基づき、進めています。

②GIGAスクール構想のうち、校内ネットワーク環境の高速化工事については、令和2年度内の可能な限り早期に行います。小中学校の児童生徒に対する一人1台端末の導入については、6月補正予算に計上させていただきました。令和2年度内の可能な限り早期に完了したいと考えています。

(教育委員会事務局長)



新型コロナウイルスによる今後の学校対応について

田口 文数

問

岐阜県の特別警戒宣言が解除され、学校では分散で授業が再開されましたが、学びが縮小され保護者からの心配の声が多くあります。

①学校再開後、学びの遅れを取り戻すためにどのように取り組めますか。

②学校事業の運動会・修学旅行等はどうなりますか。

答

①夏季休業ならびに冬季休業の短縮、中学校における1日7時間授業の実施、中学校3年生については、卒業式の実施時期の3月中旬への変更などの取組みを行い、標準授業時間の確保に努めます。

②市内30校すべての小中学校が運動会または体育祭の実施を予定しています。また修学旅行についても、すべての学校で実施の予定です。

(教育長)



新型コロナウイルス感染症対策について

三浦 八郎

問

新型コロナウイルスの影響により、企業収益が悪化することが予想され、企業が納める法人住民税や法人事業税が減少するとともに、従業員が解雇や減給になれば納める住民税も減少します。企業収益の悪化は、これら地方税の税収減につながり、中津川市の財政への影響が出てくると思います。中小企業や個人事業者に希望を与えるような中津川市としての独自の経済対策は考えていますか。

答

新型コロナウイルス感染症の影響を強く受けている事業者へ経済対策を実施しています。独自施策としては、雇用調整助成金の申請代行費用に係る経費の一部補助や市小口融資制度の拡充、飲食店等の事業継続支援、プレミアム付商品券の発行を行うほか、国・県制度への上乘せ補助を実施しています。今後は、収束を見据え、外出自粛の影響を大きく受けた観光関係事業者への支援を検討してまいります。

(商工観光部長)



令和元年度 各会派の政務活動報告

中津川自民クラブ

日 程: 令和元年7月23日(火)～25日(木)
視察先: 大阪府池田市、大阪府和泉市、滋賀県守山市
内 容: 池田市: 小中一貫教育の推進について
 和泉市: 市立病院指定管理制度について
 守山市: 中心市街地活性化の推進について
成 果: 「まちづくり」に市民の意見を取り入れ「住みやすい」を追求していくことが成功の一途をたどることと理解しました。

日 程: 令和元年11月11日(月)～13日(水)
視察先: 山梨県甲府市、内閣府地方創生推進事務局、静岡県沼津市
内 容: 甲府市: 都市計画税の課税区域変更について
 内閣府: 地方創生の現状と今後について
 沼津市: 子育て支援事業について
成 果: 都市基盤の整備や維持に資するため、安定した財源確保の必要性和公平性の面から、当市においても研究・検討が必要であると確認できました。(甲府市)
 子育てに対する積極的な対応等として、保育園・幼稚園は民間運営が多く、当市においても民間活力による支援策の検討が急務であると再認識しました。(沼津市)



池田市



和泉市
(和泉市立総合医療センター)

日本共産党

日 程: 令和元年11月23日(土)
視察先: 東京都江東区
内 容: 講演「地域に医療を残すために」を受講しました。
成 果: 地域医療を残して、住民の医療を守り、安心できる社会をつくる必要があります。住民とともに政治を変えて、医療を守ることの大切さを学ぶことができました。

日 程: 令和2年1月31日(金)
視察先: 桑名市役所…子ども政策と子ども家庭支援事業
内 容: ①児童虐待防止、社会的養護児童の現状と支援状況
 ②家庭養護必要児童の現状と支援状況
成 果: 「児童虐待・児童福祉法の改正で地方自治体ができるべきこと」を桑名市では、市庁舎一階フロアを子育てにあて市政の重要課題として取り組む姿勢を学びました。



桑名市

新型コロナウイルスの検査体制と医療体制の抜本的強化について

木下 律子

問 コロナウイルスの特徴のひとつは無症状の感染者が多いことです。感染拡大防止と経済活動の両立が必要です。そのためには、PCR検査を大幅に拡大し、陽性者を積極的に見つけ隔離することです。優先的に医療・福祉従事者、患者・接客業など無症状の人にもPCR検査が必要と考えます。
 東濃地域で、もし一日1,000人の検査ができるようになれば、症状が出ていない人にも検査ができるのではないですか。

答 現在、岐阜県では一日あたり494件の検査体制に引き上げていく計画です。ひとつの自治体で考えるのではなく、県、国あるいは広域で考えていく必要があると考えます。今後、岐阜県で適切な判断をしていくものと考えております。
 (市民福祉部長)



新型コロナウイルス感染症対策の取組について

糸魚川 伸一

問 このコロナ禍、当該感染症に対してはもちろん、長く続いた外出自粛によるストレス、またそれに伴う家庭問題、そして、収入面での経済影響等、自殺に対しての影響が心配されます。世界保健機関は、自殺者の9割は自殺の直前に何らかの精神障害を患っていたとみています。我が国の自殺者の4割を超える人がうつ病に罹患していると言われていました。うつ病をはじめとしたメンタル面へのフォローについてどの様に考えていますか。

答 大変重要な取組みと考えます。臨床心理士による「心の何でも相談」がフォロワーのひとつと考えます。月2回実施予定ですが、予約件数が増加した場合は相談日を増やす等の対応をする予定です。
 また、日常的に保健師によるメンタル面での電話相談や来所相談を行っております。関係機関や医療機関等と連携を取り、お一人お一人に必要な支援につながるよう取り組んでいます。
 (市民福祉部長)



新型コロナウイルス感染症対策を踏まえた避難所準備・運営について

黒田 ところ

問 県の「避難所ガイドライン」新型コロナウイルス感染症対策編の中身を市民の方に周知していただく必要があります。感染症対策のひとつは分散避難、特に自宅避難は、自宅の耐震化や家具固定、居住域のハザードマップ等での安全性の確認が前提です。
 今年の総合防災訓練は、この新型コロナウイルス感染症対策の中、今までは大きく変えていく必要があると思います。取組みをどのように考えていますか。

答 今年の総合防災訓練は、新型コロナウイルス感染症対策として、従来のような市内一斉に行う地域での集合型の防災訓練に代え、9月を1カ月間防災訓練の実施期間として、各家庭での訓練や地域の役員の方による資機材点検、地域の避難マニュアルの整備などを実施していただくようお願いしたいと考えています。
 (総務部長)



令和元年度 各会派の政務活動報告

無会派

日 程：令和元年7月18日(木)

視察先：徳島県勝浦郡上勝町

内 容：ゴミのリサイクル率80%、ゴミ処理費用75%節約の状況を検証しました。

成 果：施策の徹底は住民のご理解ご協力が必要ですが、行政の熱意がそれを引き出したようでした。当市でも実現すれば、約8億円の費用削減が可能となります。

日 程：令和元年7月19日(金)

視察先：徳島県阿南市

内 容：当市内にも開設希望がある「小中一貫教育」について、学校施設を統合することなく実施している状況を検証しました。

成 果：本制度は児童数減少対策として各地で実践されていますが、当該方式は当市でも理解されやすいと思います。



上勝町 (ゴミセンター内の分別メニュー)



阿南市

新政会

日 程：令和元年8月2日(金)

視察先：東京都 全国地方議会サミット2019

内 容：議会改革「チーム議会が地域を良くする」

成 果：地域を変えるためには、議員だけでなく、議会事務局・執行部、学生やNPOなどの市民、有識者などが団結し「チーム議会」となることが必要です。

日 程：令和元年8月5日(月)

視察先：大阪府堺市

内 容：堺市議会における議会改革の取組みについて

成 果：議会改革を次のステップに押し上げるのは、議会として全議員に取り組む姿勢があるかどうかと理解しました。

日 程：令和元年10月31日(木)

視察先：長野県飯綱町

内 容：飯綱町議会改革について

成 果：「政策サポーター制度」により、議会活動への町民参加を広げ、町民の知恵も借りて政策づくりを協働ですることが大切だと感じました。



堺市



飯綱町

令和元年度 各会派の政務活動報告

市民クラブ

日 程：令和元年8月5日(月)～6日(火)

視察先：大分県 別府市・中津市

内 容：別府市：お悔みコーナー設置について

中津市：議会改革および自由討議について

成 果：中津市議会では、議員相互間の自由討議で議論した内容について、最終的に政策提言として執行部へ提出する仕組みができており、その方法は参考となりました。

日 程：令和元年11月14日(木)～15日(金)

視察先：佐賀県唐津市・福岡県宮若市

内 容：唐津市：保育人材確保事業について

宮若市：議会でのタブレット導入について、分かりやすい予算書・決算書について

成 果：唐津市は独自の給付金制度や復職のための実習制度への支援を行い、市民への周知も幅広く行っている点が参考となりました。

日 程：令和2年3月2日(月)

視察先：東京都 (株)内田洋行ショールーム、富士通ネットコミュニティ

内 容：内田洋行：マイナンバーカード対応記帳台や住民票自動発行システムなど

富士通ネットコミュニティ：自治体向けICT活動事例など

成 果：今後の働き方改革のためのツールについて理解を深めることができました。



別府市 (庁内の一角を仕切ってお悔みコーナーを設置)



宮若市

市議会公明党

日 程：令和元年7月23日(火)～7月25日(木)

視察先：大阪府池田市・和泉市、滋賀県守山市

内 容：池田市：小中一貫教育の推進について

和泉市：市立病院指定管理制度について

守山市：中心市街地活性化の推進について

成 果：前市長が教育に大変に熱心であり、さらに予算を追加して、教師のほか指導者派遣事業をおこない、子ども達の力を引き伸ばすことが大切だと学びました。(池田市)



宇都宮市

日 程：令和元年11月13日(水)～11月14日(木)

視察先：埼玉県草加市・栃木県宇都宮市

内 容：草加市：学校教育におけるICT教育の活用・推進について

宇都宮市：移住定住の取組みについて

成 果：生徒用タブレットの追加整備とICT支援員の充実、特別教室のネットワーク整備を考えており、施設整備に予算をかけています。児童の学習に対しては、意欲的で話を真剣に聞き、考えを広げ深めることができている点が参考となりました。(草加市)

令和２年度 各会派の目標と取組み

中津川自民クラブ

リニアを活用したまちづくりについて

- ・**取組み理由**：リニア開業を見据え、リニアを活用したまちづくりの推進を図るため、昨年策定した「まちづくり構想」に沿い、今後重点において取り組むべき課題について、執行部と連携を取りながら、積極的に進めていく必要があります。
- ・**取組み内容**：リニア駅周辺のまちづくり、中心市街地の活性化、市域全体をつなぐ観光振興を柱に、先進地の取組みや成功例なども参考にしながら、「まちづくり」という大きな枠組みの中で、会派としての政策提言にも取り組んでいきます。

市民クラブ

行政改革について

- ・**取組み理由**：引続き財政の厳しい状況は続いています。今年度は新型コロナウイルス感染拡大防止などの対策が緊急の課題として加わり、近年にない状況にあると認識しています。市民の皆さまへの行政支援も増加すると考えますが、今まで以上に市の事業の選択と集中が不可欠となります。そのためには歳入の維持拡大と同時に市役所業務の見直しや効率化について提言を行ない、引き続き「行政改革」に取り組みます。
- ・**取組み内容**：行政改革の調査・研究

無会派

地域農業振興組織の設立について

- ・**取組み理由**：農業を守るため、地域ぐるみの取組みにより、現状の認識と将来性ある農業のあり方の模索が必要と考えます。
- ・**取組み内容**：地域農業の課題解決策の議論と実践の目標策定、更には進行管理をしていただく方々の組織化を目指します。



日本共産党

コロナ禍の下で市民の生活を守るために

- ・**取組み理由**：新型コロナウイルスが世界中で猛威を振るう中で、市民の命と健康、くらしを守るためにどのようなことが必要か把握する必要があります。
- ・**取組み内容**：市民向けのアンケート調査を行います。

市議会公明党

新型コロナウイルスによる今後の中津川市について

- ・**取組み理由**：コロナ禍により、経済・生活等様々な日常が変化を余儀なくされ、市民を守るために、迅速で柔軟な対応が必要です。
- ・**取組み内容**：誰ひとり取り残されないように、市民の皆様の声を伺い、国の政策などを研究し、要望や提案をしてまいります。

新政会

住民福祉の向上のための政策提言について

- ・**取組み理由**：地方自治の本旨は住民福祉の向上です。開かれた議会・分かりやすい議会・市民の参加する議会を進め、市民本位の政策提言を目指し住民福祉の向上につなげる必要があります。
- ・**取組み内容**：住民への情報公開、住民との意見交換、地域づくりの研究などにより住民福祉の向上につながる政策提言を進めます。

市民ネット

新型コロナウイルス感染症対策を行いながらの、子ども達の教育・保育環境・人材の充実と、誰も置き去りにしない地域防災力の強化について

- ・**取組み理由**：今年度は新型コロナウイルス感染症の影響が様々ある中、子ども達の教育・保育の環境整備や人材育成確保には今まで以上の丁寧な対応が必要です。地域防災力の強化についても、感染症対策を見据えしっかりと取組んでいくことが大切です。
- ・**取組み内容**：当市の感染症対策をみつづつ、教育等、防災ともに、新規施策の検討や提言をしていきます。

令和元年度 各会派の政務活動報告

市民ネット

日 程：令和２年１月２２日（水）～２３日（木）

研修先：東京都 地方議会研究会「自治体病院の経営を考える１・２」

内 容：「公立病院改革ガイドライン」（新）から、自治体病院の経営・総務省の自治体病院政策・経営形態の変更と経営改善の関連等について、地域の重要な雇用の場としての自治体病院のあり方、地域医療崩壊の隠れた原因である高コストの病院建築等について

成 果：病院の診療報酬加算取得は、医療提供の質の向上につながり、経営改善に関しても重要であることが理解できました。東濃の最東部の救急医療体制の維持、高齢化への対応など課題が山積みであり、冷静な現状分析と、研究・議論が今後ますます必要となります。経営改善や再編、統合がうまくいっている病院はどれも、情報公開の徹底、地域住民を巻き込んだ議論や病院存続のための学習会を、病院も行政も地域も一緒になって取り組んですることがわかり、今後の当市の公立病院のあり方に参考となりました。

令和元年度 各会派の政務活動費収支

（単位：円）

使途基準	中津川自民クラブ (12人)	日本共産党 (2人)	市民クラブ (2人)	市議会公明党 (2人)	新政会 (1人)	無会派 (1人)	市民ネット (1人)
調査研究費	1,296,671	9,360	240,000	141,544	78,681	44,690	0
研修費	0	119,028	0	45,428	34,890	0	120,000
広報費	0	0	0	0	0	0	0
広聴費	0	0	0	0	0	0	0
資料作成費	0	0	0	0	0	0	0
資料購入費	5,589	0	0	0	0	0	0
合計額 ①	1,302,260	128,388	240,000	186,972	113,571	44,690	120,000
市交付額 ②	1,440,000	240,000	240,000	240,000	120,000	120,000	120,000
返還額 (②-①)	137,740	111,612	0	53,028	6,429	75,310	0

各会派の政務活動報告については、市議会ホームページでもご覧になれます。



令和２年度 市民と議会の対話集会（予定）

日 程	
11月2日（月） 19：00～	令和２年度の「市民と議会の対話集会」を左記の日程で予定しています。現在、新型コロナウイルス感染症対策等により、会場が未定となっています。また、今後の発生状況によっては、やむを得ず中止する場合があります。今後、会場等詳細もしくは中止が決まり次第、市 HP やチラシ等で市民の皆様にお知らせいたします。ご理解のほどよろしくお願いいたします。
11月4日（水） 19：00～	
11月9日（月） 19：00～	

加子母小学校 オンライン授業

コロナ禍、休校中のなかでも各学校の先生方が、工夫をこらして子どもたちに学びを発信しています。



市民病院 入り口での体温測定

体温測定と合わせてアルコール消毒もお願いしています。

発熱を感知した場合は、体温確認にご協力をお願いします。



市の木 こうやまき

本会議	(4回)
総務企画委員会	(1回)
文教民生委員会	(2回)
産業建設委員会	(3回)
予算決算委員会	(3回)
議会運営委員会	(6回)

議会開催状況 3月28日～6月29日

8月27日(木)	10時	本会議(初日)
9月7日(月)	10時	一般質問
9月8日(火)	10時	一般質問
9月10日(木)	10時	産業建設委員会
9月11日(金)	10時	総務企画委員会
9月14日(月)	10時	文教民生委員会
9月15日(火)	10時	予算決算委員会
9月23日(水)	10時	本会議

令和2年9月定例会の日程

市民の皆様からの意見を待ちます。この感染症を皆んなで力を合わせ乗り越え、明るい未来を迎えたいものです。



左から 糸魚川伸一委員、鷹見信義委員、黒田とこ副委員長、吉村孝志委員長、森 益基委員、櫛松直子委員

新型コロナウイルス感染症にてお亡くなりになられた方のご冥福を心よりお祈り申し上げますとともに、罹患された方には心よりお見舞い申し上げます。

中津川市での感染者は、7月半ば過ぎてゼロです。これは市民の皆様がの不要不急の外出自粛、密閉・密室・密接の三密回避と、マスクの着用、石鹸での手洗い、アルコール消毒と感染予防の徹底と努力のおかげだと感謝しています。

中津川市議会としても、新型コロナウイルス感染症から市民の皆様の生活を守るために、これからも努力してまいります。

編集後記